

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	トップメリットフロアブル
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2022年04月25日(01版)

### 【販売者情報】

会社名：住商アグリビジネス株式会社  
住所：〒101-0024  
東京都千代田区神田和泉町1番地  
住友商事神田和泉町ビル8階  
担当：管理本部 TEL：03-5839-2400

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

健康有害性	発がん性	区分2
	生殖毒性	区分1B
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3（気道刺激性）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2（血管、心臓、腎臓、肝臓、膀胱、血液系）
環境有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分1

### ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

：危険

危険有害性（GHS JP）

：呼吸器への刺激のおそれ  
発がんのおそれの疑い  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（血管、心臓、腎臓、肝臓、膀胱、血液系）  
水生生物に非常に強い毒性  
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き（GHS JP）

安全対策

：使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
環境への放出を避けること。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

管理番号： N3-5644801

- 応急措置： 吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合： 医師の診察／手当てを受けること。  
気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。  
漏出物を回収すること。
- 保管： 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。
- 廃棄： 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別： 混合物
- 一般名： ピロキサスルホン， リニュロンを有効成分とする懸濁液剤（除草剤）

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール	3.4	C <sub>12</sub> H <sub>14</sub> F <sub>5</sub> N <sub>3</sub> O <sub>4</sub> S	適用外（農薬）	8-(7)-1432	447399-55-5
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	24.0	C <sub>9</sub> H <sub>10</sub> Cl <sub>2</sub> N <sub>2</sub> O <sub>2</sub>	(3)-2193	4-(13)-44	330-55-2

界面活性剤・水等

- CAS No. 記載せず
- 含有量 72.6%
- 化審法 既存化学物質または天然物
- 安衛法 既存化学物質または天然物

《3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール の別名》

ピロキサスルホン

《3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素 の別名》

リニュロン

### 4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合： 汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。  
多量の水と石鹸で洗うこと。

管理番号：N3-5644801

- 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：  
： 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：  
： 口をすすぐこと。  
医師に連絡すること。  
無理に吐かせてはいけない。
- 医師に対する特別な注意事項**  
その他の医学的アドバイスまたは治療：  
： 対症的に治療すること。

---

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：  
霧状の水  
粉末消火剤  
泡消火剤  
炭酸ガス消火剤
- 使ってはならない消火剤：  
： 情報なし。
- 火災危険性：  
： 加熱により毒性・有害性ガスを発生する。
- 消火方法：  
： 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
消火作業は風上から行う。  
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。  
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
- 消火を行う者の保護：  
： 加熱により毒性・有害性ガスを発生する可能性があるため、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用すること。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置：  
： 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。  
人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。  
眼、皮膚、衣類につけないこと。  
十分な換気を確保する。  
風上から近づく。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

### 環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項：  
： 排水溝または水路への侵入を防ぐ。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法：  
： ウェス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。  
大量の場合は盛土で囲うなどして流出を防止した上で回収する。  
漏出物が河川・用水路に流れないように注意する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。  
取扱い後はよく手、顔を洗うこと。  
皮膚、目、あるいは衣服との接触を避ける。  
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

### 保管

- 安全な保管条件 : 施錠して保管すること。  
直射日光を避け、換気の良い、乾燥した冷暗所に保管すること。  
密閉容器に保管すること。  
酸化性物質や有機過酸化物など同一の場所で保管しない。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

《3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール のデータ》

### 厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

### 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度 : 2021年度

### ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021年度

《3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素 のデータ》

### 厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

### 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度 : 2021年度

### ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021年度

- 設備対策 : 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。

管理番号： N3-5644801

取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。

呼吸用保護具	：	防塵マスク
手の保護具	：	ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋
眼の保護具	：	ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	：	材質を特定しないが、長袖・長ズボン

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：	液体
形状	：	粘稠懸濁液体
色	：	淡褐色
臭い	：	データなし
pH	：	データなし
融点	：	ピロキサスルホン：130.7°C、リニュロン：93.2°C
凝固点	：	データなし
沸点	：	データなし
引火点	：	データなし
自然発火点	：	データなし
分解温度	：	データなし
可燃性	：	データなし
蒸気圧	：	ピロキサスルホン：2.4 E-6 Pa (25°C)、リニュロン：1.91E-4 Pa (25°C)
相対密度	：	1.09 - 1.15 (20/4°C)
密度	：	データなし
相対ガス密度	：	データなし
溶解度	：	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	：	データなし
爆発限界 (vol %)	：	データなし
粘性率	：	300 - 1000 mPa. s (20°C)
動粘性率	：	データなし
粒子特性	：	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	：	情報なし。
化学的安定性	：	通常の実用条件下では安定である。
危険有害反応可能性	：	データなし
避けるべき条件	：	直射日光。熱。高温。
混触危険物質	：	酸化性物質、有機過酸化物と一緒に保管しない。
危険有害な分解生成物	：	加熱により危険有害性ガスを放出することがある。一酸化炭素。二酸化炭素。窒素酸化物 (NOx)。硫酸化物。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	：	区分に該当しない
-----------	---	----------

- 急性毒性（経皮）： 分類できない
- 急性毒性（吸入）： 区分に該当しない(分類対象外)（気体）  
 分類できない（蒸気）  
 分類できない（粉じん、ミスト）

<b>トップメリットフロアブル</b>	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg

- 皮膚腐食性/皮膚刺激性： 区分に該当しない  
 皮膚刺激性なし（ウキ）

- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分に該当しない  
 眼刺激性なし（ウキ）

- 呼吸器感受性： 分類できない
- 皮膚感受性： 区分に該当しない  
 皮膚感受性なし（マウス）

- 生殖細胞変異原性： 分類できない

<b>3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール</b>	
生殖細胞変異原性	in vitro の復帰変異原性試験、染色体異常試験、及び in vivo でのマウス骨髄小核試験で陰性であったことにより、「区分に該当しない」とした。

<b>3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素</b>	
生殖細胞変異原性	in vitro での復帰変異試験、染色体異常試験、ラット骨髄細胞での in vivo 染色体異常試験で全て陰性であった（農薬登録申請資料（1993））ことから、区分に該当しないとした。

- 発がん性： 発がんのおそれの疑い  
 区分2のリニュロンを1.0%以上含有するため区分2とした。

<b>3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール</b>	
発がん性	ラット（オス）での2年間の発ガン性試験で膀胱への移行上皮乳頭腫の増加が観察されたが、専門家による知見が得られていないことにより、「分類できない」とした。

<b>3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素</b>	
発がん性	EPA 分類でC、EU CLP 分類でCarc.2に分類されている。また、発がん性試験（2年間）においてラット（♂）で精巣間細胞の有意な増加、マウス（♀）で肝細胞腺腫の有意な増加が認められた。以上から区分2とした。

- 生殖毒性： 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
 区分1Bのリニュロンを0.3%以上含有するため区分1Bとした。

<b>3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール</b>	
生殖毒性	ラット1世代及び2世代生殖毒性試験で、親動物への一般毒性が発現する投与量で、生殖能力と胚への影響が見られず、「区分に該当しない」とした。

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
生殖毒性	3世代繁殖毒性試験(ラット、25、125、625ppm)、発生毒性試験(ラット(♀)、50、125、625ppm及びウサギ(♀)0、5、25、100mg/kg/day)より、親毒物毒性、生殖毒性の程度を検討し、奇形はみられないものの重篤な胚、胎児毒性、児動物毒性がみられていることから区分1Bとした。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 呼吸器への刺激のおそれ  
区分3(気道刺激性)のリニューロンを20%以上含有するため区分3(気道刺激性)とした。

3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラットへの2000mg/kgの強制投与試験で神経毒性が観測されず、「区分に該当しない」とした。

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	呼吸器の粘膜に刺激を与える可能性がある(GESTIS(Access on May 2020))。また、眼、鼻、喉、皮膚を刺激する可能性がある(HSDB(Access on May 2020))。以上より、区分3(気道刺激性)とした。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	呼吸器への刺激のおそれ

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(血管、心臓、腎臓、肝臓、膀胱、血液系)  
区分1(血管、心臓、腎臓、肝臓、膀胱)のピロキサスルホンを1%以上10%未満含有するため区分2(血管、心臓、腎臓、肝臓、膀胱)とした。また、区分2(血液系)のリニューロンを10%以上含有するため区分2(血液系)とした。

3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	ラットへの1年間反復投与試験で肝臓、腎臓、膀胱、心臓、及び血管への影響が観測された。NOEL=50ppm(オス2.22mg/kg/day、メス3.12mg/kg/day)。「区分1」。

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	動物試験において、貧血、赤血球数およびヘモグロビン濃度の減少、血球破壊が見られている(農薬登録申請資料(1993))ことから、血液系が標的と考えられた。これらの影響は区分2に相当するガイダンス値の範囲でみられたことから、区分2(血液系)とした。

誤えん有害性 : 分類できない

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

総合的な環境影響情報 : 水生生物に非常に強い毒性があるので、製品や廃液が河川等へ流出しないように注意する。

水生環境有害性 短期(急性) : 水生生物に非常に強い毒性  
区分1の物質を25%以上含有するため区分1とした。

管理番号： N3-5644801

水生環境有害性 長期（慢性）： 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性  
区分1の物質を25%以上含有するため区分1とした。

3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール	
LC50 - 魚 [1]	> 2.2 mg/l (ニジマス、96hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	> 4.4 mg/l (オオミジンコ、48hr)
EC50 96h - 藻類 [1]	> 0.00038 mg/l

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
水生環境有害性 長期（慢性）	急性毒性が区分1、生物蓄積性が低いものの（BCF=23（既存化学物質安全性点検データ））、急速分解性がない（BODによる分解度：0%（既存化学物質安全性点検データ））ことから、区分1とした。
EC50 - 甲殻類 [1]	0.12 mg/l (オオミジンコ、48hr)

#### 残留性・分解性

トップメリットフロアブル	
残留性・分解性	データなし

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
急速分解性でない	

#### 生体蓄積性

トップメリットフロアブル	
生体蓄積性	データなし

3-(5-ジフルオロメトキシ-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	2.39 (25°C)

3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.2

#### 土壌中の移動性

トップメリットフロアブル	
土壌中の移動性	データなし

#### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性： 分類できない  
オゾン層への影響： モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。  
その他の有害な影響： 追加情報なし



### 13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。  
処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

- 海上規制情報 : IMOの規定に従う。
- 航空規制情報 : ICAO/IATAの規定に従う。
- 国連番号 : 3082
- 国連分類 : 9
- 容器等級 : III
- 海洋汚染物質 :



適用される

#### 国内規制

- 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
- 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
- 特別な輸送上の注意 : 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。  
輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。
- その他の情報 : 補足情報なし。

### 15. 適用法令

#### 国内法令

- 労働安全衛生法 : 表示対象物質 非該当  
通知対象物質 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 消防法 : 非該当
- 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 (法第2条第2項、施行令第1条別表第1) 3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素 (政令番号: 174) (24%)
- 農薬取締法 : 該当

### 16. その他の情報

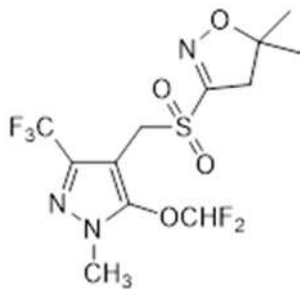
- 引用文献 : 厚生労働省 職場のあんぜんサイト GHS対応モデル SDS情報  
購入先 SDS

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の見扱いを対象としたものなので、特殊な見扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

#### 中毒したときの緊急連絡先

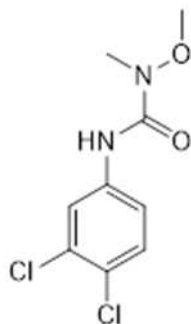
公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）			
中毒110番	一般市民専用電話	(大 阪)	072-727-2499 (情報料無料) 365日24時間対応
		(つくば)	029-852-9999 (情報料無料) 365日9～21時対応
	医療機関専用有料電話	(大 阪)	072-726-9923 (1件2000円) 365日24時間対応
		(つくば)	029-851-9999 (1件2000円) 365日9～21時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。



CAS 番号 : 447399-55-5

化学名 : 3-(5-(ジフルオロメチル)-1-メチル-3-トリフルオロメチルピラゾール-4-イルメチルスルホニル)-5,5-ジメチル-4,5-ジヒドロイソキサゾール



CAS 番号 : 330-55-2

化学名 : 3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素